郊祭の本義 女 天上帝に自っているのもまれたを以てすることがのもま (日本日四月三 日蝕觀測除大成功の

右郊祭の本義さ支那歴代のか 人も萬物も造られ、同時にも而して此の人格的天に由つて 此の場合天は、宇宙の主宰者意識する所から來たもので、 の主宰者さして人格的存在さ 即ち上帝ご員意義になるので

場合では興盛いませんから、 単にとれからの側筋に必要な けを大略申よけるこさに致し 様の見力をして居るので御座 び形等の形体上から見た感覺 の見力をしての天等。大凡此等三 をれから又哲學的な思索の對 をれから又哲學的な思索の對 をれから又哲學的な思索の對 て来たのでございます。併し は此の天の觀念に騙して の理法を授け同時に天子の賞 じ、之に對して政治並に敗心に天の代理者さし、天子を命 を治め、且又乙を較へ導く置れたものき信ぜられ、其人民 恩に因りて其に勧 政治及消德上に於ける是非善 れに生長發展の機能が賦與る 温動は殆んご全滅されてるる。

が生するのであります。其故 東さなつて三名不可分の關係 東さなつて三名不可分の關係 ので愛國労働者はメーデーにので愛國労働者はメーデーに

兒童賣買調查會

大阪区間)日英倉商間合特別委員會は午後零時開會。 此間委員會は午後零時開會。此 際代表を即時引揚びよこの硬 能か出たが先づ先に英國間の 省を促す

してのみ

土官は、さすがに驚いた。思は

第一、館恩特久まこさに辛棒

政下に在りまするま含がら、 此の備州の土地に根を下しま して動かないこころの基礎を 築いて居るのであります

困苦缺乏に耐え忍ぶと

鮮品的の使命を暗示するものかに感得も得る處であります

本洋に突出して居りまするで 破を其の背後に負いまして太 では、京細型大陸の一角線

って朝鮮同胞の明慮を暴けま一政下に在り

接觸して参りました者には明にことを十有餘年常に朝鮮同胞になるの事質は私如今朝鮮に在るとますない。

神し纏め、棚で、我が大日本神し纏め、棚で、我が大日本

一時起だ――何本だー」 「簡本だ――何本だー」

「さう言はないで、熨と一しよに 「なう言はないで、熨と一しよに 「なっ」とがあるんだ。形を養

まする一の 大きなる礎 石た

る所以を顕揚せよむ、講所は

りけるのであつた。

彼は、うは音のやうに、叫びつ

せて行つて、他一の順をデフト見

土官は、其の佛一の難に聞き聞

無に燃えて日磺交流合作の楔 自信を以て鑑み自力単生の意

一の触れてるる第一時寄った。 けないし

しようとはしながった。直ぐに

でそんな馬鹿なととを言つてはい

奉

奉仕を以て進軍いた

關

店

御

案

千歲方

6

す

3

致

6

かる

佛

しかし出語は、酸で、それを追し自由にさしてしださいー」

在滿朝鮮

致しますれば、それは大陸的の民族性は内地のきれに比較

取締さして景悟を新たにし、 東の自もの暗訳に猛者を加へ

まる、間に終れて逃げて丁った。

その

その、わずかの陰に、標本は、

同胞に就

朝鮮總督府事務官堂

こが天子さして最大至重の行

さ云ふは天に象った圓形の登は禮記祭法の社に滅れば、天は禮記祭法の社に滅れば、天 國祭で申します。次に郊では 増で其間で の祭らので こを

げ出したのであった。

左右兩翼が 祖國愛を高唱

「東京國館」大成功を收めた はIII-16横須賀に帰港した、」 はIII-16横須賀に帰港した、」 坂谷班長の

の宴を張った? 出席する者二 明住大典に活躍した内外新聞 明住大典に活躍した内外新聞 大典記者團招宴

き別返さうとした。 その時、既に選く 途中でそれと気が付いて、

酸を現はしたのは、こ を現はしたのは、日本軍の一士屋の中から、一ト警察(明んで 相手を軍人と無が付くと一層狼

その時すでに、土官の猿臂

神武天皇祭に勞働祭を行ふ

主張を堅持しくギッス側のままを整持しては何等制限を設けざるものにして不及事なるこれが必要ものなきを遺憾でする。我方はあくまで従来の

手を離すが否や、鍵をも見ずに逃した。そして他一から 「十原中間!」 「アツ、干原中間ー」

戦の管の近づいて來るがに向って だが、暗さは暗し、狼狼のあま とりと、中部の取取の様にすがりといと、中部のでの、田本事であつと。 中野は、配りずも残戦して、ラマクとも、満洲里に引返して、ラマクとも、満洲里に引返して、ラマクと を救つたが、いつ何處から、

脳出したのであった。

を、覧ったので伸一を挟け起した。 へ行かう。いる(聞もあるんだ いこの間の中に、二人の間を眺し すると、客んで一緒に吹るだら

を行

がついて吹るのを、突然取らした を贈したのは、動かに、大地を踏 したのは、動かに、大地を踏

佛一は、 戯植まって、

料理ミス新京 京杂选 張專門

急



生土地、家屋 電話低利にて金融致し 金光京東 一條通五四 金光京東 一條通五四 萬成仙

たたの好意に能いて、家洲里へ関フトとのがをしてしまっても、その比を関です。この上、野宮がをしてしまっても、それは関すことができないで、のたれし選すことができないで、のたれし選すことができないで、のたれ 都京富士町一丁目一番地談ありたし

急

小店員募集

東京無線新京支店

何

樣

の方は來談あれ詳細面談
の方は來談あれ詳細面談 大大 丸 新館 ベルエヤラチオを御存知ですか?

个

當

地

T

睛

L

0

家庭一般

評

(荒川芳三郎書) 五 行 一司金元十銭 在 行 一回金一周五十銭 在 行 一回金一周五十銭 件 行 一回金一周五十銭 日日県内

二五九四年流行新柄豐富着荷致し

着荷案內

n

工

ヤ

ラ

ヂ

才

0

販賣特典!!

「アツ、君は――氏家君!」 ては は瀬日館で、電話三人〇二番は一名心語は、尾渡り度しお供ぶ

タシ優遇ス詳細面談ノ上 からを選及がある。

松田齒科病院

洋版簿 各種與本專門 [1]雀町|11]九 [1]省堂製本所

新荷着御案內

親切な薬屋は一中央薬店

加盟店

是非一度御覽下さい 新京銀座通

小林の脂物は皆様の御家庭へ参るべく 小林履物店 最新流行型のお 一三四四番



行 5,0 旅 帶 ¥ 1.1 • 相談に應じます 現金五分引 月賦販賣の御

障は無料交換

真空管の自然故 以内に生じたる

取付後一ヶ月

大廣 間

電話三〇九二番

店

和か化籍が半洋に粧糸以え雑も品到物の

7 录 平 1 6 5, 0 0 サービス無料

一、一ヶ年間自然 故障は無料修理 一ヶ年間調整

新京の清電 7 D 8 570 +

話四九〇六季 ム潮

グリル神 限ク技町三丁日(新都ビア地下室) 食事に 御利用の程御顧い申上げます

通車、郵便、航空問題協議不能で 國を否認主義

黄郛氏南下見合せ

通車、郵便、航空等の問題に觸れ得ない以入京を富分中止するとさになつたものであるでも表前非常に憤慨して飽く盗繭州國の獨立を否認する立場を執つてゐる關係上蔣、汪さの會見の目的たる北支満州國のでは今回満洲國の帝政實現に刺戦されて一般に人氣惡化し、反日満の空氣が濃厚に醸成されてゐるのみならず、國民政府なつてゐだが右南下はこく常分見合せられるこさになつた、而してこれが理田に就て聞くさころに依れば南京、上海方面なってゐだが右南下はこく常分見合せられるこさになつた、而してこれが理田に就て聞くさころに依れば南京、上海方面(北平三日菱國通)駐平政察整理委員會長黄郛氏は近く南下して汪精衛氏及び蔣介石氏さ華北問題に就て協議する事に



泉けた事質なしる吸友側のまを提出、右四點さも岡本君のを提出、右四點さも岡本君の こして、一般に対する態度を述べ、更問題に對する態度を述べ、更 **くまざりしため事實の眞相第一、第二の點は審議を懲** その事實をし、第四旭山君を調査し難し、第三の點は

控室の杉山元次郎君

三派三様の見方がある。

海軍比率問

果けられてゐるが改造の場合 開村竹治。山崎違之助氏等が 機住さしては **剛氏から推薦する鎌定である**

相が薫の代表さして入閣した(東京詞通)政友會は鳩山女

係上その後任につき一騰響

日

京

協一域を闘りたりきの疑はに関し鳩山、岡本所君が證 滕田君さの間に金銭授受

再び論議さる

世七日奇禍のため死去した關東軍第一課次院参禁堀少務の告別式は、四日年後二時から 新京高等女具校講堂に於て、 「阿村参謀副長祭主のもごに佛 大により營まれたが、佛嗣に は参刈司今官、小磯参謀県と終て、 中央銀行、市政公署の外野國 中央銀行、市政公署の外野國 中央銀行、市政公署の外野國 日禰各方面の代表者楚刈国東 日禰各方面の代表者楚刈国東 日本人名士各機議代表及 中央銀行、市政公署の外野國 日本人名士各機議代表及 中央銀行、市政公署の外野國

さなつてゐる

を
安子卓球個人

昨日の貴院豫算第四分科會

各方側の権威を招いて時局

調査の結果其の事質ありた はれたる事實は本委員會の はれたる事實は本委員會の 野君の動闘を多数を以て可决裁決に移したが野田。一松明 き動闘を提出し委員長は一括 「東京図通」二日の貴族院豫 「東京図通」二日の貴族院豫

な像学をさつたからさ言つて な像学をさつたからさ言つ て 監督されては 団る 大角海相 出来るだけ 冗費を

るこささなつた

五日半前九時毀列車で、 内地 五日年前九時設列車で、内やかに執行されたが、遺骨

ぜられた! なほ出場選手は十つたA 観。B 組の事罰戦が演

試合開始直ちに白熱戦ミなり

ら新京商業學校職堂で開催 優勝大きは四日午鶴九時か 飲報、全新京女子早球個人

滿對抗試合

大典記念日

淺草苔採取 の女三十名

暴風のため消 息憂慮さる

B

A 及 勝

後藤農相が文相に廻り其の

鳩山文相辭職に關する

聲明書內容

島田君、本委員會は枚野君のし、 を其の調和を如何にせられ 変を固執するご言はれるか 変を固執するご言はれるか ではご言び米酸は従来の比率には甘ん 大角胸相一

鄉軍主催

時局研究會

こさを基礎さして具體紫を角胸相 一國防の安全さ言ふ 作つてゐる ため。有志のみによって、時ではかねて非常時島の認識の が、去る廿七日駐谰資軍司令局研究會を組織しつくあつた 荒木 地方事 務板長外、青年 乞ひ叫戶、宮城の各分會役員部に於て職森都謀長の出席を

なり怒濤が小島を洗ひ一同は 中間後は苦探取のため沖合の 中間後は苦探取のため沖合の 小島に赴いたが俄かに暴風さ を部黒島村子女三十四名は三

正選手九名。補歓選手三名づ日議会が開催され

を出して試合を始めた

動闘を以つて本委員會の報告さし直をにこれを本會議に報告する で、本語の政友會が多数によって吸い押切り関本君の果けたる事實なしさぎふこさになった。

(東京城通)

鳩山女相は三日

き信じた、言ふ迄も無く神るときが社會に對する動め

夕刻大要左の如き聲明書を發

る事柄は全部無根である 遺憾である、問題さなつて

て隣退を決するこさ の問題さなり、これ

新にすることが同胞愛の

は顧みてやましか

生じ世上を騒がしたこさは今般私の事に励して論議を

曇らしたかは必ず時が解決 壁でなくてはならぬ、誰が 型なる教育界は 々たる明

鳩山文相 一條實孝公

(東京図学) 京稲院本書師は

國防のため必要

(東京國語) 今間変員曾は明

第三、某大臣が自三十名に

高調立に関するカラテング法 大統領は二日の鎌倉に耐し北 の

條件で終島的解決力法を誇す府及び比島當局収方に領足な

を斡旋した點

君の金銭授受に細する件金銭を贈集した件

本君の發言にして調査す

查問委員會詳報

比島獨立に關

日ソ漁業交渉

れて居る。尙石川縣では舞

全部溺死したものご憂慮

丁二名死亡

進捗せず

「金票國道」観報石川縣能登 高で将苔採敬中暴風零さなり 島で将苔採敬中暴風零さなり

グ法案修正要求

答を督促すモシエンゴ氏 (東京図明) ウラジオ被 を訪び日本の主張に動す

またもや帝都に

說教强盜

三月四日

節に総数まがいの最後頭々さ

政友多數で押切る

年後一時二十三分開告され、 昭和九年彦及債務行に関する 法律案並に諸法律案を答願し た機日程を雙更。念よ問題の を問委員會報告を上程。之を 1000年の 関の如き本日の査問會の結末 項の如き本日の査問會の結末 は、大体別 は、大体別

綱紀問題 一段落

の處分を殘し

強いでは、 いっ官心を授けられて式を了 がは、 ののも ののも に変部大臣衆任の助

濕やかに執行

生、一くるり褒文句の末、や田に真夜中に押入つた張盗先

末に警視職は犯人逮捕に職氣を一々質演をして引揚ける始め、変が不用心だ」

職の谷原君登園、谷原君は最初の谷原君登園、谷原君登園を員長報告案に對きない。 秋田禰長氏政並に國 ふが如何

政友會の報告案が

がいさ

労られるこさしなつた

國防改善は

陸軍記念日祝賀會

到着

現機構内で行ふ

議會後陸相提唱に乘出さん

日佛對滿

岡本氏を

自長の報告通り政友案を可決 で述べこれに對して政友の濱 田國公君は鳩山文相を辯護し 田國公君は鳩山文相を辯護し に民政黨が査問委員會に於て れで一段落の憩すなつた 大衝動を與へた綱紀問題はこ 大衝動を與へた綱紀問題はこ 「東京関通」119年後の常婦 院本會輔は査問委員會報告を 岡本君の取消さ 懲罰委員會

さ本を翻

文部大臣後任は 首相兼攝

三日親任式

の辭表を関下に捧墓し。後年で「東京國通」強嚇首相は三日日

部大臣親任式を行はせられ、四時 平島陛下には鳳凰の郡 御前を退下した。斯くて午後 文間後且居任相陛午 故堀少將の告別式

鍋に意見を聴取する事ぎなら 商此のため本月末の師瀬長管

樹構内で行はれる様立案す

純粋の國防闘聯事項に限定・改善範圍は國防に支障を

ヴィエ近に手受することもな

(東京國通) 林陸相は満洲事の大人を ・ 関いでは、 ・ では、 、 では、 、 では、 ・ では、 、 投資會社

ので二日東京踊戦支社に於て務、外務所當局の認可を得た論投資會社設立に関し怠よ拓・「東京國通」協議では日佛對 大淵理事ミフランス経濟負展

調印を丁す 三日東京で

調印を了した、依つて満域で の上契約番にドリヴィエ側の 解

(宮二十九年)

ハ何等関係無乙候

主催

者

上近く講洲栖由帰國するドリ法語し環障側の調印を丁した 本付御諒承相顧皮肤告 候也 昭和九年三月一日 雇廣 石 陸軍記念日獻賀會

グリルルーム ****丁湖**

11

東京

月

電影和話町和



香二九二三話電

鏡 眼 金 原

滿洲語研究員募集

此の程開通致しました何卒御利用剧ひます

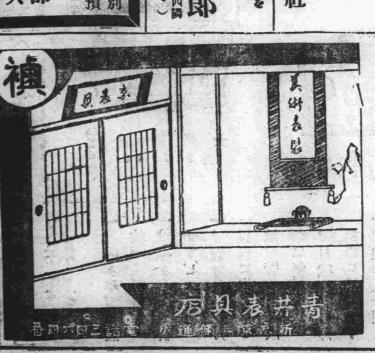
東京わかもと

老松町(ダイヤ街)

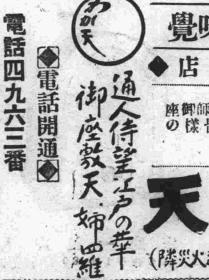
一、 数 材 格 一時 材 甲、簡易ナ硝州語ヲ解得スルカ甲、簡易ナ硝州語ヲ解得スルカ こ、自午後一時至三時 三月五日

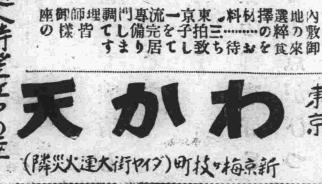
籍護士監記了地寅治郎

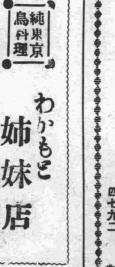












新京日本福道 金泰洋行 三二輪 乳母 豆自動車車車車 **◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆** 却つて一つの杞憂にす

初の焦

まして警衛隊の解散式を単行 まして警衛隊の解散式を単行 で題れて之か警衛警備の大任 で題れて之か警衛警備の大任 で題れて之か警衛警備の大任

中でもなく今回の大典は建國 最初の盛儀でありますので富 殿に於きましては如何にして 此の警備警備の萬金を明し以 で此比類なき光榮に奉答すへ

の大任を果し得ましたことは 實に各位の熱烈なる脚努力に

て日まない次第であります

は一つに天佑

れ協力裁力元く其の任務に参 をせられました結果何等の滞 をなりく重責を完うし数量の をしたここに就ては各位の熱

る動か多々ありましたにも不 たか部計劃諸役備等行屆かさ たか部計劃諸役備等行屆かさ

電等か焦屋致しましたことは 一つの紀髪に過ぎなかつたことは

は人事の盡せる限り

t

意を表する次第であります

はこの気運を一層濃厚な6 保はこの気運を一層濃厚な6 保はこの気運を一層濃厚な6

警覧につき

不災各新聞は最近日米親馨が

本部長、長尾警務可長警正の指揮で分列式、

を別であるさ共に锋祭総全員 ・ 住を大過なく果し得たとさは ・ 機古の御大典に際し警備の重

も安定し地力の治安は領

間大衆の背後にあつて治安を で乗ければならぬ、尚今回の を乗ければならぬ、尚今回の を乗ければならぬ、尚今回の で乗ければならぬ。。 の今回の で乗ければならぬ。 ののである力

さつて無上の

千名服装の點検があ

眞

說

式さ、馬上豐かな檢閱官長尾けふ御大典警衛本部解散分列

化憂に終つた

流慮が

常の皇恩に料ゆる決心であり

る光榮であつたさ深く

修警察總監部る

今回の環衛警備に従事した巡長尾警務司長は四日正午から

長尾司長慰勞

應援警官歸る

最後人所持人 李鍾元 ・ 本 新京松龍洋行

改つた論調をもつ く終きは見せて

警衞總本部けふ解散

前十一時十分式を終了式機各一に帰還した

熊募し三等に蓄強した市内中型走破の新京到者日時懸賞に

主松本繁之も今日本社を來訪した命保險株式會社代理店日昇駅、金寄附に寄託した。

松本繁之氏も本社へ

新京人船町三丁目二番地除 權 判 决

忠靈塔寄附者名

新京日日 新聞社 収扱

ラルモータース食社のシボレ 信計主催本社候提で日本ゼチ語りがある、先に日本総報通 配表に日本総報通

有隣生命の

の人々の英魂を長へに祀る忠 の人々の英魂を長へに祀る忠

最基金の内に加へて下さい」

さ申出たが一郎少年はハキ

に加へて頂ければ本堂で

四日午後十時ごろ市内昭町二丁目九番番先で新京タクシー前田運轉手が日本橋通に向け疾走中衛戍病院炊事夫提某をはね飛ばし全活三8間の裂傷を負した

しかこりて記る で深よい申立に社員を感動さ正確な計数で富つた辞では、 せた

長尾司長語る

服裝點檢後分列式

ギリスに於て適洲國

制運動は執政側近より

帝國 界輿論も頗る滿足

つれも新皇帝の威徳を讃ふ 興論の内容検討

何さもする事が出来ない 全で日浦城一

日本に満洲総併合の野心 政溥儀氏の即位は清朝の

電し浦商復帰を企職してゐる と書ひ且つ最近隣國 F イツが で人工的國家ではない

の傾くである

の一貫した趣旨を報じ、居

加へたミ港ペである 穏かな論説を掲げ た王朝を興す趣旨である。 れるが右は情朝さは全く別 神教 政は 近く帝 位に即か 却つて新

てめるご見られるタイ

双モーニン 密の度を加

浦洲國の獨立は厳然たち

こていづれる

法は暫く措い

▲錦町四丁目十五番地東河種

を窃取るれた

高女入學考查

身体檢查

先づ明日

親善シボレー號當籤賞金を

忠靈塔基金寄附美談

員長に仰ぐ忠靈顯彰會、滿切關東軍券謀副長闘村少將を委

奥禄二年生二郎君(一〇)は四

日本社を

三等當籤の谷二

一護國一の鬼さ化し

一訪れ一版ることの

ありません。多分その頃にありません。多分その頃になったのが偶然到着時に近かったので計らずる賞金を賞むやうになった際です。幸む忠霊塔の客附金を募って

響 なタクシー

八時半までに同校集合、九時

支那は母州國に對し于 に依ろものなりき執政を 郷の「民報」は其論説に於 渉すべの人傷 を利闘成資統し於る

般支那紙の顧みて他

校の相談な等し零時終了

南州國の帝制管施に對しべ 父兄會 在京奉天中學校

10

階上で開かれ、竜天中 在京奉天中學校父兄曾は 午前九時から新京高等 な弟松 ■で印鑑一個を落した
日で印鑑一個を落した

を拾つた

商業學校で無皮製帽子一個三部氏は三日子後十時ごろ

▲入船町三丁目五番地池乗り 氏は三日午後五峰ごの宇町 三丁目で朝鮮銀行電座預金 通帳湖面六千五十副(宮腰 拾 U-0 ▲日本機通十九谷地雕坂宮具 現金十四個を落じた 現金十四個を落じた

● 日本機通十九帯地雕坂宮具 館内談E 億一氏は三日中前 中時ごろ新菱屯で宮城機三

午後十時二十分ごろ日本樹 別川上茂三郎氏所有自轉 早 別川上茂三郎氏所有自轉 早 日台中古品時價+圓を三コロ 一台中古品時價+圓を三コロ をポクァト内に入れてある 皮製財布一個在中現金五國 皮製財布一個在中現金五國

▲新泉鐵道事務所有川四郎氏 は二十八日午後五時ごろ瞬 は二十八日午後五時ごろ瞬

日午後四時ごろ自宅で窃取

▲祝町二丁目十九番地五曜千 ・十五個を三日午後十一時五 ・十五個を三日午後十一時五 ・一十五個を三日午後十一時五 ・一十五個を三日午後十一時五 ・一十五個を三日午後十一時五 過氏は小型寫真機一合を三

道四十五番地先路上で窃取

を開京庭列車で高山署長を初め各幹部署員に見送られ帰署

大旗縣醫院

新京の皆様も… ミドリのカウン 一度だけは!

ターで純粹の洋酒

分の懐しい思出に 耽って下さい…… 観座裏やハマの氣 を心行く迄飲んで

誰れが彼女を一

グロツキにするか?

一時から講堂で新京の各小學をうける兄童に限り身体検査をうける兄童に限り身体検査をうける兄童に限り身体検査をけぶて近々年の母業に堪へられた兄童はよづれなる診断された兄童はまづれなる診断された兄童はまづまなほという。 なほう は 大田 八日 の 南日 午前

銀座ガールは ノツクアウトがお好き

× × ×

近代味萬點の順子さん

オールノックアウトの イを

台れ ミ思わん方はごし プロポーズして下さい レコードホールダーの彼女!! 何時でもオー、ケイだそうです みごり黨の皆様の挑戦には

大丈夫ですか覺悟は? 何ですつて?

用意とは?

大丈夫それは賴母しい!! 覺悟どは?

店。ルーテクカ。酒洋

を待ち無れて告りますがら同じない。 を存むの気傷を楽しましたことを喜ばれ夫々説 を寄せる れまして各位の名譽の帰還日

朝內支本 鮮^爾出店 釜^東店

市

瀬工務

電話四八八八六番

中央通四十二番地

道。故障出

ザ各購及各地タ

多の

美美拜

y

ジャ美容室

中央通大阪星號向後町常磐町一丁目八番即

爪顏 術術髮

どの過なのです」

eA。通订南 農飲蘋町深

及しても開土は、十松の身階を

十松は七八歳の見置とは思へぬ

開土のなす所を

(百九十) 上禁火族 **館玉** 谷

の二人が十松を「幼様々々」と 内弟子の新世典七郎、蘇光松太 目と目で知らせ合って、題を外へ 「坊様、幅かお好きな遊びを物件

大抵り事は努せ

高は独更のこと

银 收 友 乙 月 宿 引 亥 📅

も成る線流金級にも古 の約を旨させば大吉 な道繁榮の兆あ

(選灣運輸公司) (選灣運輸公司)

つ張って

権が枝町四丁目十四番地 前門 古

の節は電話か葉書にて左記に申込み下一切迅速確實に取扱い致しますから御 荷物代理性託送 爲左記取 小荷 食料品 賣發新 灘銘酒 名物の ちょはこ Ħ 丸平洋行/ 滿 電話二大四〇番 菊

東京



代析薬墨沂七叠機 見玉疊商店

廣業 開 井水醫院 內科 產婦人科、耳鼻咽喉科 外科、花柳病科

新り古野田銀座街 ミツ

松崎齒科 中央通西公園前

> 時間 療 午前九時--午後六時

唸を生じて大評判 不況を外に大發展 はまは楽青 鰻かば焼トざんぶり 三笠町二丁目 電話二九四二

目品業營

案 附叠岛表梯 萬 布 表 表 特 屬各.E花製

曙町二丁目州一

ワ書店

(東二條頭交番縣

京在理古 仁和洋行

治生命